



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日  
東

上場会社名 オーベクス株式会社 上場取引所  
 コード番号 3583 URL <http://www.aubex.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 則義  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 塚越 孝弘 (TEL) 03-6701-3200  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	3,718	7.5	556	42.1	533	33.8	316	△13.1
27年3月期第3四半期	3,459	12.6	391	30.5	398	29.3	364	60.2

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 317百万円(△27.0%) 27年3月期第3四半期 435百万円(49.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	23.01	—
27年3月期第3四半期	26.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	6,728	3,977	58.9
27年3月期	6,497	3,706	56.9

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 3,965百万円 27年3月期 3,695百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	3.00	3.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	5,074	7.6	626	8.8	607	7.2	380	△6.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	15,463,116株	27年3月期	15,463,116株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	1,693,077株	27年3月期	1,687,590株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	13,773,396株	27年3月期3Q	13,779,679株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であり、

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年12月31日）におけるわが国経済は、海外においては中国の景気減速懸念や中東地域の情勢不安など先行きは不透明な状況ではあるものの、国内では企業業績や雇用環境の改善傾向が続き、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような事業環境の中、当社グループは、暮らしに欠かせない文化と科学を提案するため、積極的な営業活動を展開しました結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,718百万円（前年同四半期比7.5%増）、営業利益は556百万円（前年同四半期比42.1%増）、経常利益は533百万円（前年同四半期比33.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は316百万円（前年同四半期比13.1%減）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

#### （テクノ製品事業）

テクノ製品事業は、輸出売上が引き続き堅調に推移しました結果、売上高は2,830百万円（前年同四半期比9.6%増）、セグメント利益（営業利益）は728百万円（前年同四半期比27.6%増）となりました。

#### （メディカル製品事業）

メディカル製品事業は、競合他社との厳しい市場競争の状況の中、主力製品のインフューザー及びガイドワイヤーの販売に注力しました結果、売上高は885百万円（前年同四半期比1.2%増）、セグメント利益（営業利益）は56百万円（前年同四半期比34.5%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ231百万円増加し、6,728百万円となりました。これは主に、現金及び預金129百万円の増加、仕掛品121百万円の増加などによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べ39百万円減少し、2,750百万円となりました。これは主に、長期借入金166百万円の減少、未払法人税等117百万円の増加などによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ271百万円増加し、3,977百万円となりました。これは主に、利益剰余金271百万円の増加などによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年12月21日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び  
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額  
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い  
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定  
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方  
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更  
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、  
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び  
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点  
から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,373,530	1,503,464
受取手形及び売掛金	1,175,178	1,189,186
商品及び製品	197,748	249,501
仕掛品	949,906	1,071,682
原材料及び貯蔵品	229,441	270,298
繰延税金資産	90,768	58,983
その他	177,735	151,642
貸倒引当金	△4,126	△4,589
流動資産合計	4,190,182	4,490,170
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,024,713	2,042,095
減価償却累計額	△1,400,360	△1,431,000
建物及び構築物(純額)	624,353	611,094
機械装置及び運搬具	2,380,475	2,414,256
減価償却累計額	△2,000,035	△2,047,773
機械装置及び運搬具(純額)	380,440	366,483
土地	722,523	722,523
リース資産	54,132	89,850
減価償却累計額	△15,896	△23,433
リース資産(純額)	38,236	66,416
建設仮勘定	143,285	184,573
その他	352,734	361,032
減価償却累計額	△312,925	△329,603
その他(純額)	39,809	31,429
有形固定資産合計	1,948,648	1,982,520
無形固定資産		
特許権	5,915	6,016
リース資産	4,064	6,321
その他	11,748	12,502
無形固定資産合計	21,727	24,841
投資その他の資産		
投資有価証券	233,370	161,951
出資金	210	210
繰延税金資産	—	275
その他	114,349	80,131
貸倒引当金	△11,283	△11,283
投資その他の資産合計	336,646	231,284
固定資産合計	2,307,022	2,238,646
資産合計	6,497,204	6,728,817

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	538,458	472,988
1年内返済予定の長期借入金	212,772	148,612
リース債務	10,754	17,467
未払法人税等	33,698	151,203
賞与引当金	129,870	68,800
その他	192,368	245,762
流動負債合計	1,117,922	1,104,835
固定負債		
長期借入金	1,242,970	1,140,296
リース債務	31,512	54,893
繰延税金負債	26,117	35,399
再評価に係る繰延税金負債	33,392	33,309
株式給付引当金	19,471	24,808
厚生年金基金解散損失引当金	—	22,205
退職給付に係る負債	318,562	334,329
その他	745	745
固定負債合計	1,672,771	1,645,987
負債合計	2,790,694	2,750,822
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,939,834	1,939,834
資本剰余金	496,043	496,043
利益剰余金	1,389,714	1,661,455
自己株式	△194,518	△195,647
株主資本合計	3,631,073	3,901,685
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68,073	86,431
土地再評価差額金	△78,904	△78,822
為替換算調整勘定	74,792	56,083
その他の包括利益累計額合計	63,961	63,693
非支配株主持分	11,476	12,616
純資産合計	3,706,510	3,977,994
負債純資産合計	6,497,204	6,728,817

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	3,459,118	3,718,308
売上原価	2,276,779	2,359,359
売上総利益	1,182,338	1,358,949
販売費及び一般管理費	791,143	802,932
営業利益	391,195	556,016
営業外収益		
受取利息	1,361	1,385
受取配当金	1,117	1,243
為替差益	28,718	—
補助金収入	—	8,125
その他	3,570	6,590
営業外収益合計	34,767	17,344
営業外費用		
支払利息	19,722	17,378
為替差損	—	7,720
その他	7,531	14,758
営業外費用合計	27,253	39,857
経常利益	398,709	533,502
特別利益		
固定資産売却益	—	1,177
特別利益合計	—	1,177
特別損失		
固定資産除却損	102	10
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	—	22,205
特別損失合計	102	22,215
税金等調整前四半期純利益	398,606	512,464
法人税、住民税及び事業税	21,879	162,634
法人税等調整額	9,597	31,700
法人税等合計	31,476	194,335
四半期純利益	367,129	318,129
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,181	1,140
親会社株主に帰属する四半期純利益	364,948	316,988



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	367,129	318,129
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,590	18,358
土地再評価差額金	—	82
為替換算調整勘定	44,476	△18,709
その他の包括利益合計	68,067	△268
四半期包括利益	435,197	317,861
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	433,015	316,720
非支配株主に係る四半期包括利益	2,181	1,140

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,583,423	874,819	3,458,242	876	3,459,118
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	21,870	21,870
計	2,583,423	874,819	3,458,242	22,746	3,480,988
セグメント利益	570,996	42,292	613,289	12,027	625,317

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	613,289
「その他」の区分の利益	12,027
全社費用(注)	△234,121
四半期連結損益計算書の営業利益	391,195

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,830,790	885,040	3,715,831	2,477	3,718,308
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	21,870	21,870
計	2,830,790	885,040	3,715,831	24,347	3,740,178
セグメント利益	728,466	56,903	785,369	13,957	799,326

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	785,369
「その他」の区分の利益	13,957
全社費用(注)	△243,310
四半期連結損益計算書の営業利益	556,016

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。